

令和6年度 馬場馬術 アジア大会国内強化合宿(関東) 実施要項

1. 主催 公益社団法人 日本馬術連盟
運営担当 日本馬術連盟 馬場馬術本部
2. 目的 第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)に向けた代表人馬候補の強化を主な目的として実施する。また、合宿では実技講習だけではなく座学講習も行い、今後の選手生活に必要な知識も身につけ見分を広めることも目的のひとつとする。関東(1月)と関西(2月)にそれぞれ実施し、重複受講はできない

3. 概要

	令和6年度 馬場馬術 アジア大会国内強化合宿(関東)
参加対象	馬場馬術 ナショナル・プロGRESS・ジュニアチームメンバー
期間	令和7年1月14日(火)~15日(水)(2日間)
会場	<JRA 馬事公苑> 東京都世田谷区上用賀2丁目1-1
講師	北原 広之 JOC強化スタッフ/馬場馬術本部委員 黒木 茜 JOC強化スタッフ/馬場馬術本部委員 座学講師(調整中)
参加料	なし
宿泊	参加選手が主催者の指定・手配する宿泊施設を利用する場合は選手負担なし 指定宿泊先:川崎第一ホテル溝ノ口 または JRA 馬事公苑 休憩室
申込締切	令和6年12月16日(月) 厳守

4. 参加資格・条件

- 1)参加者は、申し込み時点において、日本馬術連盟の会員で令和6年度馬場馬術ナショナル・プロGRESSチームメンバー・ジュニアメンバーであること
* 馬場馬術本部が上記と同等レベルにあると認めた人馬について、参加を認める場合がある
- 2)選手1名につき2頭まで参加可能 * 馬を伴わず、選手のみ参加も可
- 3)参加馬は、申し込み時点において、日本馬術連盟の登録馬であること
- 4)参加者が未成年の場合は、保護者の承諾書を郵送すること。対象者には後日連絡する

5. 参加申し込み

日馬連ウェブサイトから電子申請により申し込むこと(オンラインのみ受付可能)

6. 開講式(打ち合わせ会を兼ねる)

令和7年1月14日(火) 午前11時30分(予定)

7. 主催者が負担するもの

以下の項目は主催者が負担する

- 1) 厩舎使用料(選手1名につき2頭まで)。但し、飼料及び追加の敷料代は含まない
- 2) 参加選手の自宅～会場までの往復交通費。但し、「自宅」とはエントリー時点で日馬連に登録されている住所を指す。また、交通費は実費ではなく、鉄道・公共バス利用を想定し主催者が旅費・交通費計算ソフトを使用し、標準的な経路を基に算出した金額を支給する
- 3) 参加選手の宿泊。但し、宿泊及び朝食は主催者が指定・手配する宿舎を利用する場合に限り提供する。選手が個人で宿泊を手配する場合の助成は行わない
 - ・主催者指定宿泊先:
 - ①川崎第一ホテル溝ノ口
所在地：神奈川県川崎市高津区溝口2丁目3-12 電話番号：044-877-3333
 - ②JRA 馬事公苑 休憩室
所在地：JRA 馬事公苑内 オペレーションセンター3F
1月14日(火)チェックイン／1月15日(水)チェックアウト 全室禁煙
※参加申請した参加選手へ、後日、宿泊申請フォームのURLをお送りします
 - ・宿舎～会場間の移動は選手自身が手配、負担すること
 - ・馬取扱者がJRA 馬事公苑休憩室の利用を希望する場合は、有料(1,705円)にて受け付ける
- 4) 参加選手の合宿期間中(1月14日、15日)の昼食(弁当)
- 5) 参加馬の馬輸送費補助。但し、通常の繋養地～会場までの往復馬輸送費。輸送費については実費ではなく、日馬連が定める規定に沿って支払う。また、助成額は頭数に関わらず実際の台数分とする

8. その他

- ・夕食は各自で手配・負担すること
- ・馬取扱者の宿舎及び食事は各自で手配・負担すること
- ・講習会は一部座学を行う予定。詳細は決定後に知らせる
- ・参加者・参加頭数が多数になった場合は主催者側が調整することがある
- ・会場の施設利用者心得を厳守すること。みだりに規律を乱すものは退厩を命じ、その後の施設の利用を許可しない場合がある
- ・参加者及び馬取扱者は何らかの傷害保険に加入していること
- ・合宿期間中の万一の事故に対して応急処置は講ずるが、主催者および運営者はその責めを負わない
- ・馬の防疫に関しては、日本馬術連盟の規程および会場の規程に従うこと
- ・入厩期間は1月14日(火)6:00～9:00 正門※大型可(開苑前)、9:00～11:00 馬運車門※大型不可(開苑後)とする。期間外の入厩については受け付けない

この強化合宿は、競技力向上事業助成金を受けて実施されています

JAPAN SPORT
COUNCIL

日本スポーツ振興センター